

2020 年度  
能力強化研修

一般社団法人 国際建設技術協会 共催  
「社会基盤マネジメント  
(運輸セクター)」

2021 年1月6日(水) ~ 1月8日(金)

## 募集要項



独立行政法人 国際協力機構  
人事部 開発協力人材室

※本研修は、新型コロナウイルスの感染予防のため Zoom 等を用いてオンラインで実施します。

## はじめに

日本政府は、2015年に発表した「開発協力大綱」の中で、自立的発展に向けた人づくりやインフラ整備等を通じた『「質の高い成長」とそれを通じた貧困撲滅』を重点課題としています。

途上国におけるインフラニーズは膨大で、アジア開発銀行(ADB)の試算によれば、潜在的成長力を発揮し、将来の需要を満たすためには、2030年までにアジア地域だけでも毎年1.7兆ドルの投資が必要とされています。

このような膨大なインフラ需要に応えるため、2016年5月に開催されたG7伊勢志摩サミットにおいて、安倍首相は「質の高いインフラ輸出拡大イニシアティブ」を発表し、今後5年間の目標として、インフラ分野に対して約2,000億ドルの資金等を供給することを表明しました。これらを着実に実施し、インフラ整備の効果を十分に発揮するためには、実施を担う人材の確保が併せて不可欠です。

本コースは、運輸交通分野における協力を中心に、JICA事業や援助潮流に関する知識、社会基盤マネジメントなど国際協力の現場で求められる知見・ノウハウを学び、今後のJICAのインフラ整備支援事業においてプロジェクトの総括として一層求められる広い視野、長期的視点、開発協力倫理等を身につけることを目的としています。

これまでJICA事業でプロジェクト・リーダーとして活躍した技術者の方々から、自身の経験を通じて得た知見を、ケース・メソッドを使用してグループディスカッションを行いながら追体験できる内容となっています。また、JICAの運輸交通分野を担当しているJICA職員と直接議論をする機会も設ける予定です。

本研修を通じて、より多くの方が社会基盤整備に関連するJICA事業や国際協力に参加し、プロジェクトの総括として活躍されることを期待いたします。

## 1. 応募要件

本研修の応募者は、原則として以下の要件を満たす者とします。

- (1) 将来、専門家や調査団、技術協力プロジェクトの総括として JICA 事業に携わる意向があること
- (2) 研修の全日程に参加可能であること
- (3) 専門能力・経験：大卒又は同等以上の専門性を有し、国内外における運輸交通、国土開発、都市開発分野における開発協力プロジェクトの実施・運営・評価・調査（開発コンサルタント）の経験が概ね 10 年以上（うち、海外業務経験 5 年以上推奨）あること
- (4) 本研修は、Web 会議ツールを利用した遠隔実施を想定しているため、Zoom 等を利用できる IT 環境を有すること
- (5) グループディスカッションが主であることから、ディスカッションをリードする積極性を有すること

※趣旨に鑑み、既に複数回の総括経験を有している方はご遠慮ください。

※応募者が多い場合、上の条件を勘案して参加者を決定いたします。

※なお応募条件を全て満たしていなくても、応募状況等によりご参加いただける場合がございます。本研修参加に高いご関心がありましたら、奮ってご応募ください。

## 2. 研修期間、募集人数

(1) 期間：2021 年 1 月 6 日（水）～1 月 8 日（金）

(2) 募集人数：20 名程度

## 3. 研修会場

全日程オンライン（Zoom 等の利用を想定）

## 4. 応募方法

以下の（2）に記載されている提出書類を揃え、締切日までに JICA が運営している国際キャリア総合情報サイト「PARTNER」（以下、「PARTNER」という。）から応募してください。応募書類の受付後、応募時に「PARTNER」で指定した本人連絡用 E メールアドレスに対し、受領通知メールと共に応募案件番号（受付番号）を通知します。応募後、3 営業日以内に受領通知が届かない場合は、4 ページ「国際協力人材登録に関するお問い合わせ先」までご連絡ください。

#### (1) 「PARTNER」への登録

応募はすべて「PARTNER」経由で行います。応募にあたっては「PARTNER」に国際協力人材登録（簡易登録不可）がなされていることが必須ですので、登録されていない方はまず「PARTNER」での人材登録を行ってください。

※新規登録手続きには、3営業日程度を要しますので、お早めに登録ください。

「PARTNER」の URL <http://partner.jica.go.jp/>

#### 【PARTNER 登録の注意事項】

同じく入力フォーム4ページ目「プロフィールの公開」欄で「希望する」を選択し、公開先には必ず「JICA」を選択してください。

#### (2) 応募書類

すべて所定の様式をご使用ください。所定の様式は、JICA ホームページ (<http://www.jica.go.jp/recruit/kyokakenshu/top.html>) からダウンロードしてください。①の履歴書についてのみ、PARTNER から書式をダウンロードして作成してください。

##### ① 履歴書

応募に必要な「専門家履歴書」を「PARTNER」上で作成して提出してください（履歴書への写真添付は不要です）。一般履歴書など他の様式の履歴書は受け付けません。履歴書は、「PARTNER」ログイン後、マイページのメニューから作成できます。

##### ② 推薦書

所属先のある方は必ず所属先の研修参加の了承を得てください。推薦書が用意できない場合は、その理由を記載してください。自営の方や所属先のない方は不要です。所属先にて応募者ご本人が代表を勤めている方も必要ありません。

##### ③ 自己申告書

必ず所定の様式を使用して提出してください。なお、合理的な配慮が必要な方は自己申告書の該当項目（6項目目）に必ず記載をお願いいたします。

#### (3) 応募

応募期間内に「PARTNER」の応募画面から応募してください（予め応募書類をご準備ください）。

- ① 以下の URL から「PARTNER」にアクセスし、画面右上の“ログイン”をクリックして「PARTNER」にログインします。

「PARTNER」の URL <http://partner.jica.go.jp/>

- ② 「研修セミナー情報」画面から該当のセミナー情報を検索し、「この案件に応募する」をクリックしてください。
- ③ 上記（２）の応募書類を添付してください。

【国際協力人材登録に関する問い合わせ先】

独立行政法人国際協力機構 PARTNER 事務局

以下URL、PARTNERホームページの「お問い合わせ」からお願いします。

<https://jicaps.secure.force.com/inquiryedit>

## 5. 応募締め切り **（締め切り日を延長しました）**

締切日：2020年 ~~10月30日(金)~~ **11月6日(金)** 12:00 必着

## 6. 選考結果の発表

応募書類を審査の上、**2020年11月26日（木）**を目途に、下記の「PARTNER」のマイページ上で合格者の応募案件番号（受付番号）を発表します。「PARTNER」にログインし、マイページの「PARTNERからのお知らせ」をご確認ください。書面による通知及びJICAホームページ上では発表しません。

ご自身の応募案件番号（受付番号）は受領通知メール、又はマイページ「メールボックス」の「受信BOX」で「【PARTNER】公募案件への応募送信完了のお知らせ」を参照ください。

なお、選考結果に関する個別のお問い合わせには一切お答え出来ませんので、あらかじめご了承願います。

「PARTNER」の URL <http://partner.jica.go.jp/>

## 7. 研修概要

### (1) 目的

- アクティブ・ラーニング形式(具体的手法:「ケース・メソッド」)の研修を通じ、海外業務へのより強い意欲を醸成し、将来のプロジェクトの総括として案件を最適化するための基礎的な素養を習得すること。
- 「ケース・メソッド」手法を採り入れたグループディスカッションによる演習を通じ、プロジェクト管理を行うエンジニアがプロジェクトの総括として留意すべき事項を自ら抽出し、課題を解決する能力を向上させること。

### (2) 研修の特徴

本研修内容におけるインフラ分野は運輸交通分野とし、特に、道路、橋梁、都市交通等整備事業の計画段階を中心に社会基盤マネジメントについて学びます。

ケース・メソッド手法に関しては、小澤一雅教授(東京大学工学系研究科社会基盤学専攻)、マエムラ・ユウ・オリバー助教(東京大学工学系研究科社会基盤学専攻)にご協力いただいています。

本研修は一般社団法人 国際建設技術協会(IDI)と共に企画・運営しており、研修受講者のうち、希望される方には同協会からの CPD ポイント付与を予定しています(CPD ポイントにつきましては、<http://committees.jsce.or.jp/opcet/cpd> をご参照ください)。

今後、JICA の運輸交通分野の調査や案件において、プロポーザルをご提出いただく際に、本研修の受講について、履歴書に記載いただいた上で修了証明書を添付いただければ、参考とさせていただきます。

### (3) 研修日程(案)

講義日	時間	講義・演習名
1 日目 1 月 6 日 (水)	10:00-	導入・自己紹介(JICA)
	12:30	JICA の社会基盤支援紹介 コンサルタントに期待すること(ECFA)
	13:30-	ケースメソッドその①
	16:30	
2 日目 1 月 7 日 (木)	10:30-	講義:加藤浩徳 教授 (東京大学大学院 工学系研究科社会基盤学専攻)
	12:10	ディスカッション
	13:30-	ケースメソッドその②
	16:30	
3 日目 1 月 8 日 (金)	10:00-	リーダーシップについて(IDI)
	12:20	各班グループディスカッション:発表準備
	13:30-	各班発表:ケースメソッドその①

	16:30	各班発表: ケースメソッドその② ラップアップ
--	-------	----------------------------

- ※ 研修時間はおよそ 10:00-16:30 を想定しています。
- ※ 本日程は、暫定版のため変更の可能性があります。
- ※ 受講者には研修開始までに事前に配布されたテキストを読み、事前課題の答えを準備いただく予定です。

## 8. 修了証の発給

全日程の研修を修了された受講者へ、JICA から研修修了証書をお渡しします。

## 9. 参加費用

無料

## 10. 留意事項

- (1) 研修期間中の盗難、紛失、事故等については、JICA は一切責任を負いません。予めご了承ください。
- (2) 研修実施に影響を及ぼすため、合格後の辞退は出来るだけご遠慮ください。
- (3) 円滑な研修運営に支障を来す恐れがあり、受講者本人や他の受講者の不利益になると JICA が判断した場合は、その後の研修参加をお断りする場合があります。
- (4) 研修修了一定期間の後、研修後の国際協力事業へのかかわり等に関するフォローアップ調査をアンケート形式で実施しますので、回答にご協力願います。
- (5) 受講のため必要な経費は自己負担となります。
- (6) 本研修は、Zoom 等を利用した遠隔実施を予定しているため、後に合格者に配布される「オンライン研修への参加の手引き」をご一読いただいた上でご参加ください。

### 11. (参考) 過去の受講生からの声

- ・数々のプロジェクトで総括をつとめられた先輩コンサルタントの方に実体験に基づく話が聞けて良かった。

- ・ ケース教材としては架空の想定になっているが、実際の事例がベースになっていることから、今後起こりうる課題を考える良い機会になった。次回も同様のセミナーがあれば是非参加したい。
- ・ プロジェクトの意義を深く考える事の大切さ、目標（人生、技術者としての）を持つこと、貫く事の大切さを学べた。
- ・ ケースメソッド：技術者倫理で取り扱った「倫理」については、日々仕事をしている際には立ち止まって考える機会がなかったが、知っていると思っていた。実際に、「倫理」とは何なのか言葉で説明しようとするのが難しいことを実感した。
- ・ 海外コンサルタントとして、業務において留意すべきこと、プロジェクト形成、問題解決方法、フロー等がグループワークを通じて勉強になった。
- ・ 調査や設計時に、「今」だけ考えるのではなく、「将来（次の事業段階）」まで踏まえた戦略をとるという視点も大切だと感じた。
- ・ 先方政府との会議において、カウンターパートを含め、自身の「味方」を増やす重要性を学べた。

以上

様式 1 推薦書

様式 2 自己申告書



—ご提出頂く応募書類の取り扱いについて—

提出書類は、選考の結果にかかわらず返却しませんので、あらかじめご了承ください。

**【個人情報の利用目的】**

当機構が収集した応募者の個人情報は、以下の目的で利用させていただきます。当機構は、ご本人の同意を得ないで、この利用目的の達成に必要な範囲を超えて応募者の個人情報を利用いたしません。

1. 当機構が能力強化研修の受講者の選考を行うため
2. 当機構の研修実施にかかわる、各種情報(セミナー・イベントやホームページの案内等)の提供や連絡等を行うため
3. 応募者についての統計、データ分析を行うため
4. 研修の修了後、研修修了者へ能力強化研修の成果の活用状況について照会し、この結果を統計データとしてまとめ、将来的な研修カリキュラム改善に活かすため

**【個人情報の取扱いについて】**

当機構は収集した個人情報を当機構の責任のもとで適切に管理し、研修の受講に至らなかった場合は、当機構の責任のもとで適切に廃棄致します。この場合、書類の返却は致しておりませんのでご了承ください。

**【応募・記載内容に関する問い合わせ先】**

独立行政法人国際協力機構 人事部開発協力人材室（研修管理室）

〒162-8433 東京都新宿区市谷本村町 10-5 JICA 市ヶ谷ビル

TEL: 03-3269-3471 E-mail: [hrgtc@jica.go.jp](mailto:hrgtc@jica.go.jp)